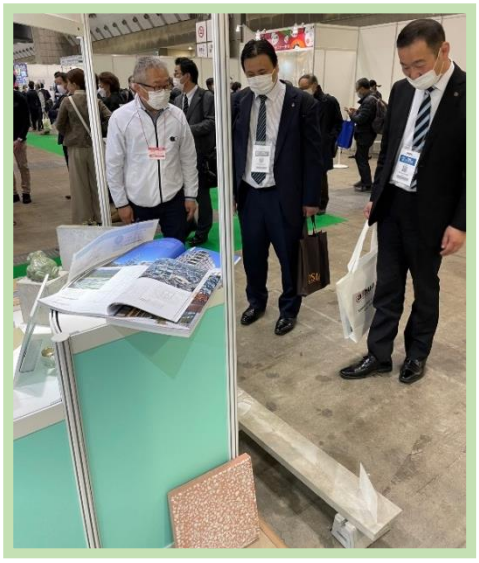
ライオン通信

Vol. 232　2023年4月10日発行

郡家コンクリート工業株式会社
〒680-0433 鳥取県八頭郡八頭町山上 363-17
TEL(0858)73-0500　FAX(0858)73-0535
<URL>http://www.kooge.jp/

第29回 建築・建材展2023 出展報告

２月２８日～３月３日の４日間、東京ビッグサイトで開催された『建築・建材展２０２３』に出展しました。
展示内容は『ｋｏｏｇｅ．ｃｏ』についてで、ＨＰＣ®パネルと特殊品です。
今回は出展社数２１０社で、４日間の来場者数は約６９，０００人でした。コロナ前の２０１９年には及びませんが、昨年、一昨年よりは増えています。
当社のブースにも建築業者、建築設計事務所、デザイナーなど約９００人にお越しいただき、大変賑やかでした。



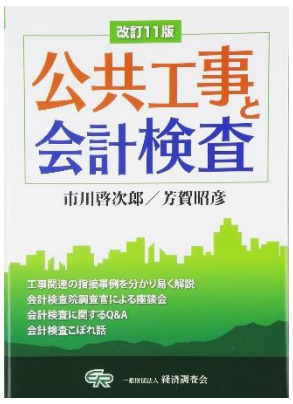
【展示会の様子】

ＨＰＣ®パネルや特殊品を初めて見る人がほとんどでしたので、従来の鉄筋コンクリートの１/３の厚さのＨＰＣ®パネルや、研ぎ出し仕上げを施したオブジェに興味を持っていただきました。その中でも特に、ＨＰＣ®のシナリを感じてもらうために作った『トランポリン』に乗った人はＨＰＣのすごさに驚いていました。
また、この展示会には台湾や中国などの外国人も多く来場し、その数は年々増えています。
当社は今年で４回目の出展で、今回は私の他には１名の社員しか手当てすることができず、かなり忙しい４日間でした。当社の規模では、何人も会社を留守にすることができず、費用だけでなく人的にもその負担は軽くありません。
それを押してでも出展するのは、こちらから出向いて９００人もの方に商品説明をすることや、２６０枚の名刺を集めることは不可能だからです。
今後も継続的に展示会への出展やＰＲを行ない、全国の皆様に当社の取り組みを知ってもらいたいと思います。

【ＨＰＣ®製トランポリン】

【展示物】

★５月号からは、引き続き右城猛先生の「日々進化」を掲載します。



会 計 検 査

『公共工事と会計検査』の改訂 11 版より「会計検査こぼれ話」をご紹介します。
一息ついて読んでいただければ幸いです(^-^)/

著者の**市川　啓次郎(いちかわ　けいじろう)氏**は昭和19年生まれ。
元会計検査院　国土交通総括検査室長を務められていました。
芳賀　昭彦(はが　あきひこ)氏は昭和30年生まれ。
現在、一般財団法人経済調査会技術顧問としてご活躍中です。

会計検査こぼれ話：立派なのに指摘？

検査報告には、工事関係の指摘が、毎年度、多数掲記されていますが、その取りまとめの過程では、調査官にもそれなりの苦労があるものです。

実地検査で事態を発見した後は、受検庁の皆さんのご協力を得ながら構造物の修正計算などを行って事実確認を進め、照会折衝、回答折衝を経ながら検査報告に掲記する文章が作成され、そして、その文章は、事務総局の幾つもの審議を経て、最終的には会計検査院の意思決定機関である検査官会議で可決されなければ報告事項として掲記されません。この間、指摘の根拠は適切であるか、文章表現は的確であるかなど内部での議論を尽くすわけですが、担当調査官の対応次第では思わぬ展開もあることから予断を許さない場面の連続です。

かつて、設計不適切についての議論の時、文章中に「本件橋脚は設計計算上、安全な範囲を大幅に超えている」とあるが、『安全である範囲を超えて、なお立派なものとなっている』とも読めるのではないか、との思わぬご意見。

それまでの設計不適切の指摘では、所要の安全度が確保されていないことを認定する前段として、修正計算の結果が許容応力度を『上回っている』ことを表現するために「安全な範囲を超えている」と記述していましたが、言われてみれば、「立派に出来上がっているものを指摘？」するように読めなくはありません。

このため、慎重に検討を進めた結果、「安全な範囲を超えている」の表現を削除し、「安全な範囲に収まっていなかった」と記述することで一件落着。文章表現とは恐ろしいものだと痛感し、関係者一同でホッと胸をなで下ろしたことが思い出されます。

（N.I）

レオちゃんの製品紹介コーナー

◆◇　製品のご紹介④　◇◆

こんにちは！ライオン通信のレオちゃんです♪
今月は、当社の製品をご紹介します。
様々な種類の製品を製造していますので、「こんなものはないかな」と思ったら、一度お問い合わせください！
よくお問い合せを頂く製品を抜粋してご紹介します。
是非ご検討ください☆

製品一覧

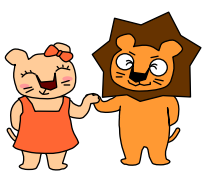
※各製品につきましてはCAD・割付・安定計算など、ご相談ご質問があればお気軽にご連絡ください。
製品カタログは、弊社ホームページからもダウンロード頂けます。

工種別		製品名	工種別		製品名
擁壁工	L型擁壁	KOOGE－WALL	法覆護岸工	環境護岸ブロック	ハーモニーロック
	埋設型枠	クリーンパネル		（植生タイプ）	植栽ブロック
補強土壁工	補強土壁	テールアルメ		（環境保全型ブロック）	BGウォール
		アクアテール		護岸ブロック	メルティーロック
		NSSブロック		（張タイプ）	GP張ブロック
カルバート工	プレキャストボックス	ボックスカルバート		（積タイプ）	間知ブロック
側溝工	U型側溝（固定蓋タイプ）	かんたん側溝		（積タイプ）	石張間知ブロック
	U型側溝（落ち蓋タイプ）	かんたん側溝（落ち蓋）		（積タイプ）	π型階段ブロック
	可変側溝	HD可変側溝		（積タイプ）	Eウォール
	大型フリューム	T－K水路		（積タイプ）	レベロック
		W^2R側溝蓋		護床ブロック	床張ブロック
集水桝工	プレキャスト集水桝	外フラット式マス	根固め工	根固ブロック	ストーンブロック
防護柵工	プレキャスト防護柵基礎	プレガードII	床版工	コンクリートスラブ	アートスラブ
		フェンス基礎ブロック	その他	特注製品	モザイクパネル等

ボックスカルバート

土木・建築の広範囲に活用可能！

1. 従来、現場打ちされていたものもプレキャスト化し、小河川の道路横断部分、山間部の排水路、公共下水道、共同溝、地下道などに使用できます。
2. 工場で製造した均一な製品を据付けるだけなので、現場打ちと比較して大幅な工期短縮が図れます。



プレキャスト製品なので、工期も短縮、仕上がりもキレイ！
短尺や斜切製品も対応可能です♪

W2R側溝蓋

従来工法に比べ、施工日数が１／６に短縮！急速施工が可能

1. 歩道のバリアフリー化を推進します。
2. 急速施工の実施（側溝蓋の維持・補修）により、施工日数が従来の1／6に短縮となります。
3. 蓋上面に連続スリットを設けたことで、歩道面の排水性に優れています。
4. 表面に模様があり、滑りにくくなっているので安全性に優れています。

老朽化でガタガタの蓋も、蓋のみの取替でスッキリ綺麗に！

GP張ブロック

胴込コンクリート不要の張ブロック（護岸ブロック）

1. 擬石模様・自然石張など、周囲の環境にあったタイプをお選びいただけます。
2. 胴込コンクリート不要のため、現場での管理に手がかかりません。
3. 大型ブロックなので、早くて安全な機械施工が可能になり、ガイドピン工法とともに省力化・工期短縮が図れます。

Eウォール

施工性に優れた自立式大型積ブロック

1. 表面の模様は自然景観にもよくなじむ石模様です。
2. 前面の勾配は製品を吊り上げた状態でほぼ、5分(1:0.5)となります。
3. 製品は箱型（中空）断面であるため、胴込め（中詰め）コンクリートとの一体化が図れ、強固な擁壁が構築できます。
4. 擁壁高さに応じて控え750、800、1000、1250、1500、2000タイプがあり、壁高の高い擁壁にも対応可能です。
5. 標準品（基本:A型）は製品長さ2mであり、曲線施工用に長さ1mの端部:Bもあります。

○○ 編集後記 ○○

今年の桜の開花は、３月１４日から始まり、全国の計１２地点で最早タイの開花日を記録しました。開花時期は前年の秋から春にかけての気温が大きく影響しており、今年は平年よりも気温が高い状況が続いたので、開花・満開ともに早くなったと言われています。

入学式シーズンに桜が満開のイメージがありますが、今年は散ってしまう場所もあるかもしれませんね。

（土田）

<URL>https://www.kooge.jp/　<e-mail>info@kooge.jp